

PRESS RELEASE

2019年12月2日

Okura Nikko Hotel Management

『ホテル JAL シティバンコク』 2020 年春 リブランドオープン

～グループとしてタイ王国に 4 軒目、ホテル JAL シティブランドとしては海外初のホテル～

株式会社ホテルオークラ(本社:東京都港区、代表取締役社長:荻田 敏宏)の子会社でホテル運営会社である株式会社オークラ ニッコー ホテルマネジメント(本社:東京都港区、代表取締役社長:マルセル・ファン・アルスト)は、Grand Tower Enterprise Co., Ltd.(本社:タイ王国・バンコク、President : Dejo Eamsherangkul)と同社が所有するホテルに関する運営管理契約を2019年11月15日に締結しました。

同ホテルは、現在、Hotel Verve Bangkokとして営業しておりますが、『ホテルJALシティバンコク』にリブランドし、株式会社オークラ ニッコー ホテルマネジメントが2020年春より運営する予定です。

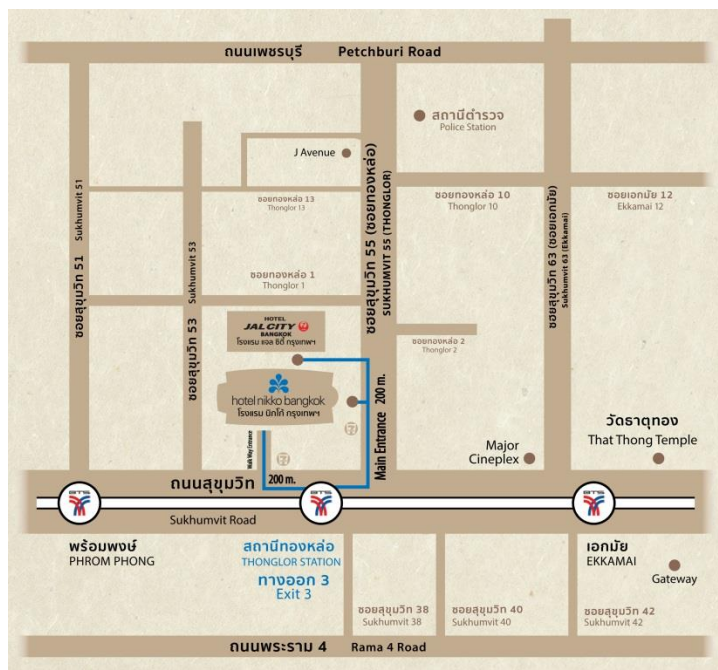


(右)Grand Tower Enterprise Co., Ltd. Director Wisit Eamsherangkoon
(中央)Grand Tower Enterprise Co., Ltd. President Dejo Eamsherangkul
(左)株式会社オークラ ニッコー ホテルマネジメント 代表取締役会長 荻田 敏宏

『ホテル JAL シティバンコク』は、2019 年 1 月に開業しました「ホテル・ニッコー・バンコク」に隣接し、BTS スカイトレインのトンロー駅より徒歩約 3 分の好立地に位置しています。

トンローはバンコクの都心エリアであるワッタナー区にある「スクンビット・ソイ 55 (通称:トンロー通り)」周辺の南北に延びた地域を指し、古くから多くの日本人や外国人駐在員、タイの富裕層が居住するエリアです。

周辺には、バイテック (BITEC) やクイーン・シリキット・ナショナル・コンベンション・センター (QSNCC)、多国籍のレストラン、バー、近年、注目されているコミュニティー型のモールや国際病院があり、ビジネスの拠点としてだけでなく、レジャーとしても人気の高い場所です。



『ホテル JAL シティバンコク』は、標準客室面積約 26 m²、324 室の客室、オールデイダイニング、2 つの会議室を擁しています。

客室では日本語チャンネルは民放を含む 9 チャンネルをご覧いただけます。バスルームは全室バスタブを完備し、シックで落ち着いた雰囲気となっております。シャワーブースとトイレが分かれたバスルームが特徴となる 56 m² のゆったりとした客室も用意しており、ご滞在目的に合わせてお選びいただけます。

2 階にあるオールデイダイニングでは、朝早いご出発のお客様の利便性を考え、朝食を朝 5 時から提供いたします。また、『ホテル JAL シティバンコク』にご宿泊のお客様は隣接する「ホテル・ニッコー・バンコク」のスイミングプールをご利用いただけます。



ロビー



客室

当ホテルは、ホテル JAL シティブランドとして海外における初めてのホテルとなります。「オークラ プレステージバンコク」(2012 年開業)、「ホテル・ニッコー・バンコク」(2019 年開業)、「ホテル・ニッコー・アマタシティ チョンブリ」(2021 年開業予定)に続き、オークラ ニッコー ホテルマネジメントにて運営する 4 軒目となるホテルです。

【ホテル JAL シティバンコク 施設概要】

所在地：22-1 Sukhumvit55 Klongtunnua Wadhana, Bangkok, Thailand

延床面積：16,782 m²

階数：地上 17 階

客室数：324 室

施設：オールデイダイニング(148 席)、会議室(82.5 m²、27.0 m²)

アクセス：BTS スカイトレインのトンロー駅より徒歩約 3 分

<Grand Tower Enterprise Co., Ltd.会社概要>

「Grand Tower Enterprise」(設立1981年)は、ホテルJALシティバンコクを運営するホテル事業会社。『ホテルJALシティバンコク』を含め3軒のホテルの所有経営を行っている。このほかグループ会社には、ホテル・ニッコー・バンコクのホテル事業会社である「Aspire Enterprise Co., Ltd.」、タイ国内及びバンコク市内においてタクシー事業を行う「Howa International Group」、レンタカー事業を行う「Bell Car Rental & Leasing」、リムジンサービスを行う「Bell Transport」のほか、病院事業を行う「Mahachai Group」(タイ証券取引所に上場)がある。

<株式会社ホテルオークラ / 株式会社オークラニッコーホテルマネジメント 会社概要>

株式会社ホテルオークラは 1958 年に設立、1962 年にフラッグシップホテルである『ホテルオークラ東京』を開業し、その本館は、2019 年 9 月に 4 年の建替え期間を経て『The Okura Tokyo』に生まれ変わりました。資本金 30 億円、「Best A.C.S.」(A:Accommodation, C:Cuisine, S:Service=最高の設備、最高の料理、最高のサービス)を企業理念とし、現在では、ホテル事業の開発、ホテル資産の保有をはじめ、子会社・関連会社を通じて、宿泊・飲食事業の経営、ホテルチェーン運営等、幅広く事業展開しています。

株式会社ホテルオークラは、日本国内だけではなく海外の国々と質の高いグローバル・ネットワークを築いてきました。日本文化のきめ細かな心くばりとヨーロッパやアメリカの機能性を融合させた「オークラ」のおもてなしは、世界中の皆様にくつろぎと快適な空間と時間を提供いたします。

また、1962 年に開業したホテルオークラ東京本館を建替え、新たなフラッグシップホテル「The Okura Tokyo」を 2019 年 9 月に開業しました。

株式会社ホテルオークラの子会社である株式会社オークラ ニッコー ホテルマネジメントでは、「オークラ ホテルズ & リゾーツ」「ニッコー・ホテルズ・インターナショナル」「ホテル JAL シティ」の 3 つのグループを運営しており、現在、国内 48、海外 25 の合計 73 ホテル、総客室数 22,788 室を展開しています。

(2019 年 12 月 1 日現在)

本件リリースに関するお問い合わせ先

株式会社オークラ ニッコー ホテルマネジメント 広報担当 荒井 / 鈴木

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-6-2 第 2 秋山ビル 2 階

TEL:03-6685-8995 FAX:03-6691-1158 E-mail:pr@okura-nikko.co.jp